

## シリーズ 水辺の鳥たち

### ◆アオサギ

写真は7月に撮ったもので、若鳥のため成鳥とは羽の色が違います。成鳥は頭に黒い冠羽があります。日本のサギ科では最大級のため、遠くにいても迫力のある鳥です。この鳥、日光浴をしているときのポーズが特徴的です。首を伸ばして両翼は下げた、なんともいえないポーズをしています。大きい鳥なので、川幅が広い東映橋(比丘尼調節池の手前)付近の白子川で見つけられるかもしれませんね。

(写真・文 保坂美里)

2019年9月 第57号  
「白子川源流・水辺の会」会報紙

## ヘデラ植付け“事件”の いきさつとお願い

「ヘデラ」(別名:アイビー)をご存知でしょうか? 常緑で管理も楽なのでガーデニングでもよく使用されるポピュラーな植物です(写真)。

当会では、このヘデラを井頭池東の道路側から垂らして、コンクリート護岸の温度上昇防止や公園の緑化の助けにしようと、今年の1月末に、土木部管理課(西部公園出張所)の許可を得て道路側の植栽マスに植え、順調に育っていたのです。

ところが、5月の中頃のこと、せっかく植えたヘデラのほとんどが無くなっていることに会員が気づきました。大変なショックでした!

西部公園出張所の事情説明によれば、公園の定期清掃時に業者が刈ってしまったそうで、ヘデラを切らずに雑草を除去するように指導することが十分に出来ず申し訳なかった、とのこと。今後についての区の

結論は「これからは、水辺の会に、植栽マス内の雑草除去とヘデラの管理をお願いしたい」となりました。

そこで、ヘデラを育てられている方にお願いです。もう一度ヘデラを植え付けたいのでお譲りいただけないでしょうか。秋には、地域のみなさまと植付け作業をしたいと思います。

数年後には、井頭池の護岸にヘデラが一面に垂れ下がる、素晴らしい大泉井頭公園となるよう、みなさまと共に汗を流していきたいと思います。どうか、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

連絡先・事務局  
菅沢 080-5683-2366  
03-3923-8430





## 小学生向け「白子川ハンドブック」刊行

会では、白子川のことを小学生に知ってもらえるように、冊子をつくりたいね、と長い間思いつつ実現しなかったのですが、このたびようやく発行する運びになりました。10月に刊行です。

題名は『みんなの白子川』。B5判、24ページ、フルカラー。

2001年の当会設立以来、白子川に入り白子川とともに水辺活動を続けてきた中から見えたこと、伝えたいこと等を網羅しました。

表紙

大泉には、林も森もはらっぱも畑もありますが、川はなんといひますか、それらとはちがった「大きさ、深さ、不思議さ」があるのではないのでしょうか。川にやってくる生物の多様さ(人も含めて)がそれを物語っています。大泉に住む子どもたちが、この本によって今まで以上に、白子川を知り、体験し、好きになってほしいと思います。

そんな白子川を、一冊の本で示せたとは言えませんが、せめて、子どもたちにとって、白子川や身近な自然や、生き物への関心の入り口になればうれしいです。

この本は、白子川上流に隣接する各小学校に活用していただければと思います。



川マップ



## “聞き取り調査”にご協力いただける方をご紹介します!!

当会では、来年、会発足20年を迎えるにあたり、記念行事の一つとして、聞き取り調査を実施しその結果をまとめて冊子にすることを予定しています。

聞き取り調査は、長年大泉の地に住まれてきた方々から、大正、昭和時代における大泉学園界隈の町の様子<商店街、道路、駅、学校、社寺、農家、畑、川...>や暮らしぶり<子育て、買い物事情、食事づくり、学校・地域行事、電気・ガス・水(井戸下水)事情...>等のお話を伺い、一人ひとりの小さな大泉の記憶を繋ぎ合わせて、かつての白子川の姿を残せたいという企画です。

ご近所やお知り合いに“語り部”がおられたら、是非ご紹介ください。そして、聞き取り調査と一緒に行きませんか!

※ご連絡は事務局まで(奥付をご覧ください)



デッサン「昔の大泉」



昭和30年代の大泉学園



かつての大泉の畑

### 定例活動報告

2019年4月28日(13時50分~)

調査項目	天気	気温(°C)	水温(°C)	水深(cm)	pH	COD(mg/L)	源流部流速(km/h)	源流部流量(L/秒)	観察した生植物	主な活動特記事項	参加人数(うち会員名)	収集ゴミ90L(袋)
調査地点	源流部											
	井頭橋	晴	16.7	-	-	-	0	0	ウキヤガラ・クレソン・ミズヒマワリ・スジエビ・ホトケドジョウ	水溜れが激しい	13(12)	9

2019年5月26日(13時45分~)

調査項目	天気	気温(°C)	水温(°C)	水深(cm)	pH	COD(mg/L)	源流部流速(km/h)	源流部流量(L/秒)	観察した生植物	主な活動特記事項	参加人数(うち会員名)	収集ゴミ90L(袋)
調査地点	源流部											
	井頭橋	晴	33	24.7	2	7	0.14	42.3	オオササモ・ギンギン・ミズヒマワリ・トウキョウダルマガエル・ザリガニ	ゴミの量が少ないのはTOTOさん不参加のため?	10(9)	5

2019年6月23日(13時30分~)

調査項目	天気	気温(°C)	水温(°C)	水深(cm)	pH	COD(mg/L)	源流部流速(km/h)	源流部流量(L/秒)	観察した生植物	主な活動特記事項	参加人数(うち会員名)	収集ゴミ90L(袋)
調査地点	源流部											
	井頭橋	曇り	23	17.6	12	6.31	0.29	107.3	キシウブ・クレソン・ミズヒマワリ・スジエビ・ホトケドジョウ	水量が豊富	25(11)	24

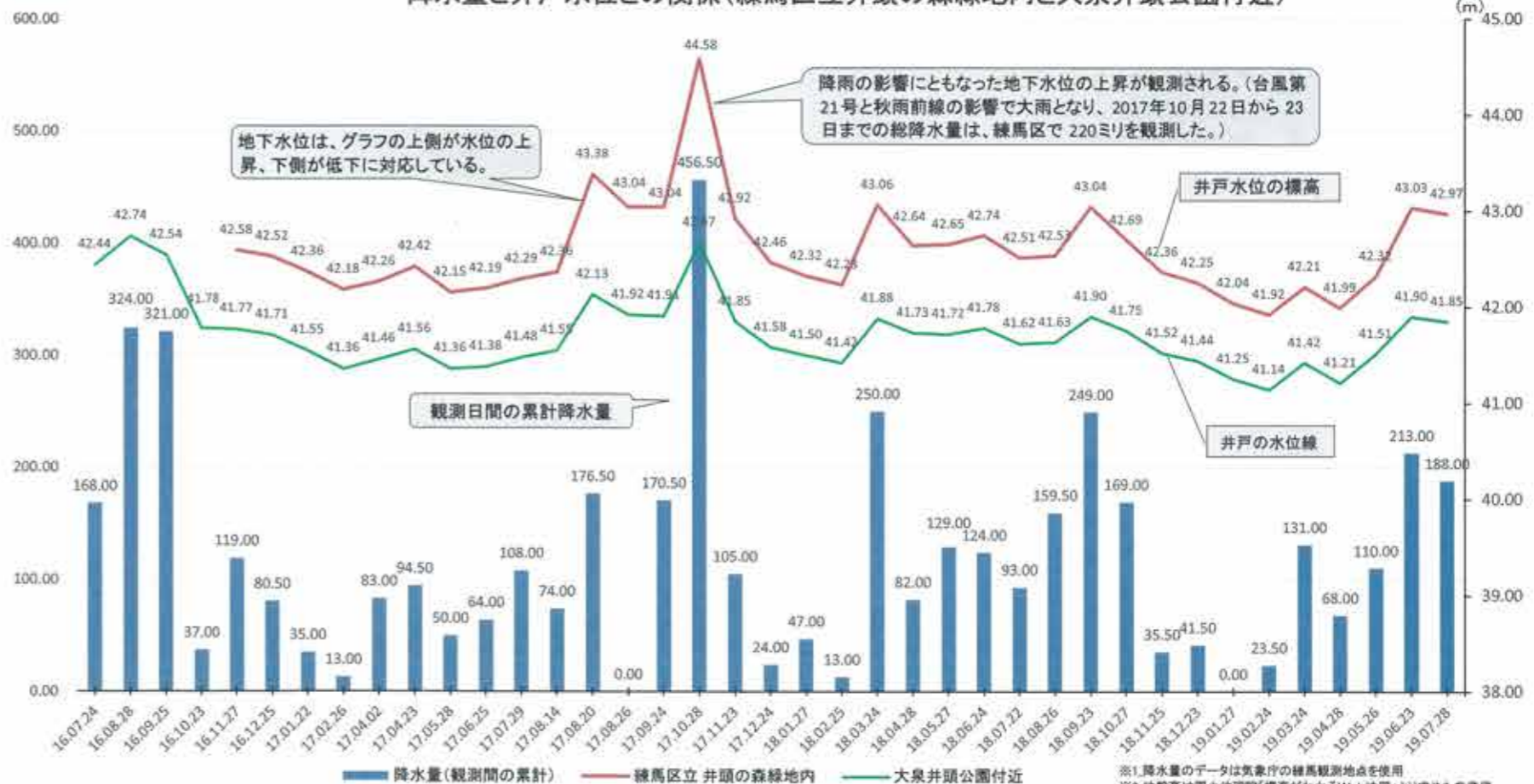
2019年7月28日(13時30分~)

調査項目	天気	気温(°C)	水温(°C)	水深(cm)	pH	COD(mg/L)	源流部流速(km/h)	源流部流量(L/秒)	観察した生植物	主な活動特記事項	参加人数(うち会員名)	収集ゴミ90L(袋)
調査地点	源流部											
	井頭橋	晴	33	18.3	15	6.18	0.26	105.9	ガマがソーセイジのような円柱形の穂をつけた	子ども(幼児&小学校低学年)の参加が目立った	25(11)	9

・CODとは、水の汚れを示す指標で、数値が大きいほど汚れている。当会では、低濃度簡易キッドで指標を判断している。2は最低値できれいな水、4~6は少し汚れている、8以上は汚れている。  
 ・pHとは、酸性とアルカリ性を示す指数で、pH7が中性、7より大きいとアルカリ性、小さいと酸性。  
 ・表の(-)は、水がなくて測定不能、(欠)は測定機器の不具合等で欠測の意。

降水量(mm)

### 降水量と井戸水位との関係(練馬区立井頭の森緑地内と大泉井頭公園付近)



白子川源流の川風を感じながら、川や生き物や地域のことを語り合う場としてスタートした「白子川源流まつり」。今年は19回目を迎え、さらにたのしく開催します。ご期待ください。

10月27日(日)

12時～15時30分

大泉井頭公園

(練馬区東大泉7丁目34)

※雨天・大泉第二小体育館

白子川  
源流まつり

きてね!

なんだこれ…?

スタンプラリー、  
ぜ～んぶまわれるかな?

5/中旬 練馬区が誤ってヘデラ伐採

17(金) “源流の森”研究会

19(日) WE LOVE 白子川の会

26(日) 定例活動

6/ 2(日) 身近な川の一斉調査

13(木) 大南小4年生組別白子川観察会

14(金) 大南小4年生組別白子川観察会

16(日) WE LOVE 白子川の会

17(月) 大南小4年生組別白子川観察会

19(水) 大南小白子川授業

21(金) “源流の森”研究会(拡大運営会議)

23(日) 定例活動

30(日) 第19回定期総会

7/19(金) “源流の森”研究会

21(日) WE LOVE 白子川の会

28(日) 定例活動

8/25(日) 定例活動

9/15(日) WE LOVE 白子川の会

22(日) 定例活動

これからの  
活動予定

10/27(日) 第19回白子川源流まつり

11/10(日) めいゆうこどもまつり出展

17(日) WE LOVE 白子川の会

24(日) 定例活動

12/15(日) WE LOVE 白子川の会

22(日) 定例活動

1/19(日) WE LOVE 白子川の会

26(日) 定例活動



定例活動 は、毎月第4日曜 午後1:30～

どなたでも川にはいれます!



### 編集後記

“源流通信”の発行は、水辺の会にとって“定例活動”“源流まつり”とともに活動の3大柱の一つです。

このたび、その責任ある編集を初代の編集委員より引き継ぎ、大きさをA4判とし、発行部数1,200部全てをカラー印刷に刷新して第57号を発行、新たなスタートを切りました。

委員の大半が編集作業には“ど素人”ですが、川に人に地域にそして時代に寄り添いながら、東京という大都市に湧水を源流とする白子川がある喜びとその重さを感じてもらえるような会報づくりに努めていきたいと思ひます。

これまでの編集委員さん…長いこと本当にお疲れ様でした。(永)

発行 白子川源流・水辺の会

<https://shirakogawa.tokyo/>

編集 小川 郁/喜多 浩子/高宮 信三郎/

永井 薫/日高 美南子

題字 宮本 沙海

発行部数 1,200部

共同代表 岡崎 一成 菅沢 博

事務局 練馬区南大泉1-10-5

03-3923-8430 菅沢 博

※この会報は年3回発行しています



当会はTOTOグループ「TOTO水環境基金」の助成を受けて活動しています。